



鶴舞マインド便り

発行元：千葉県循環器病センター 地域医療連携室（直）0436-50-6501 F A X 0436-50-6503
 〒290-0512 千葉県市原市鶴舞575 0436-88-3111(代表) F A X 0436-88-3032
 URL <http://www.chibakenritysubyouin.jp/junkan/index.html>

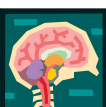
循環器病センター5つの運営指標

- 良質で模範的な医療の提供を目指します。
- 温かさ・思いやりの心で県民の皆様がいつでも安心して受診できる施設を目指します。
- 常に高度で先進的な医療を提供するため、職員一人ひとりが技術研鑽に努めます。
- 近隣の病院・診療所と密接な連携をはかり、地域全体の医療の向上を目指します。
- 透明性の有る医療を目指し、インフォームドコンセント（十分な説明・同意）に努めます。



血栓溶解療法(t-PA療法)とは！？

脳梗塞は脳に酸素や栄養素を運んでいる動脈が詰まってしまう病気です。こうなると脳の神経は時間が経つ程どんどん傷んでしまい、ついには神経細胞が死んでしまい元に戻らなくなります。時間が経つにつれ、その範囲は広がっていきますが、血流が再開するとまた元に戻る部分があります。そこで、脳の細胞が死んでしまう前に血管を詰まらせている血の固まりを溶かし、血流を再開することで脳の働きを取り戻そうというのが、血栓溶解療法です。動脈が詰まって間もないうちに、血液の流れを回復させれば、症状も軽く済みます。ただし、血の固まりを溶かす薬を使って血の流れを回復させると、出血（出血性梗塞）を起こす危険性も高くなるので、この治療の適用には注意を必要とします。



t-PA治療ができる方、できない方



t-PA製剤は血栓を溶かすことで症状を改善させることがある一方、合併症として出血をひき起こすことがあります。投与に際しては十分な注意が必要とされます。患者さんに投与できるかどうかについては、いくつかの前提条件として、脳梗塞の発症から3時間以内に、投与を開始できること。つまり、何時何分に症状が起こったのか、はっきりしない場合には、患者さんが何時まで元気でいたかを確認することが必要となります。最後に正常だったことを確認できた時間が最終未発症確認時間となります。その時間から3時間以上経っていたら、残念ながら投与することができません。発症時間が分かる患者さんでは、その他の条件に合うかどうかの検査が必要となりますので、発症がおこってから2時間位までに病院に到着していただく必要があります。症状が軽い方は、あえて出血性合併症の危険性を冒してまで投与をお勧めしない場合もあります。この薬には、薬の作用による合併症の危険性が高く、投与を勧められない状態が適正治療指針に明記されています。例えば頭蓋内出血を起こしたことがある方、最近手術を受けられた方、検査の結果出血しやすい状態にある方などは、リスクが高いと判断して投与を行いません。患者さんとご家族によくその「リスク」と「ベネフィット（利点）」を説明して同意いただいた上で、投与することを慎重に判断いたします。最近では投与開始時間が発症から4.5時間までに延長されましたが、判断はより慎重になっています。

千葉県循環器病センター 脳卒中診療部をご存知ですか?? 神経内科 松田Drへインタビュー!



・脳卒中診療部は何名体制でしょうか?

基本的には神経内科・脳神経外科の7名の医者とICU、SCU・CCU、5A、5B病棟看護師・リハビリのスタッフで診療にあたっています。

・脳卒中診療部を立ち上げた理由・きっかけ等教えてください。

神経内科と脳神経外科とでシームレスに治療しようということで始めました。脳神経外科・神経内科と分けて診療していると、例えば脳梗塞で手術が必要な患者さんの状態を相互に確認することが難しくなるので、情報を共有しようというのがメインの目的なのです。

・脳卒中診療部での特別な治療方法などがありますか?

特別な治療法は特にありません。基本的には毎朝8時から脳卒中診療部の回診を行っています。回診は神経内科医・脳神経外科医・ICU/CCUの師長・リハビリ・地域医療連携室、それぞれのスタッフが参加して、新しく入院した患者さんの治療方針の確認をスタッフ全員で行っています。その他は、神経内科と脳神経外科で週一回カンファレンスを行っています。

・業務を遂行する上で、苦労されている事などありますか?

解決するには難しいですが、スタッフの不足ですね。

・脳卒中診療部の今後の目標等教えてください。

一人の患者さんに対して神経内科・脳神経外科の2名体制での主治医制をとれるのが理想です。地域の中核施設として常に体制を整えること、あとは、若い医師に血管内治療の専門医を目指してもらいたいですね。

・脳卒中専門医になられたきっかけ、理由は?

学生の頃に脳神経系の診療をやりたいと考えていて、神経内科か脳神経外科、あるいは精神科も考えていたんですが、卒業後に千葉大の神経内科に入局して色々な経験をして、救急で脳神経系を診る医者になろうと思ったからです。

・医師として診療をする上で、心がけていることはありますか?

救急病院では長期に入院が可能ではありません。患者さんの治療後の見通しをしっかりと付けることを意識して診療にあたっています。

・休暇はとれていますか? 休日は何をして過ごしていらっしゃいますか? 松田Drおすすめのリフレッシュ方法を教えてください。

休みは取らせていただいています。休みは買い物・街歩きをしています。最近行った街では神楽坂が気に入っています。おすすめのリフレッシュ方法です。

・当センターを受診・入院されている方・読者の方へ一言お願いします。

入院患者さんへは、治療をしていく中で、患者さんにも明確な目標を持って治療に向き合ってもらいたいことと、病状が落ち着いたら近隣の診療所へ紹介しているので、病診連携の趣旨に関して理解していただければと思います。



予防が一番大切です

インフルエンザ

2012/2013 冬のシーズン



まめに手洗い
咳・くしゃみが出る時は
マスクをつけよう



医療安全管理室：感染管理認定看護師
大塚 モエミ

インフルエンザワクチンを
接種しましょう!!



インフルエンザについて

インフルエンザ(influenza)はインフルエンザウイルスの感染でおこります。流行は周期的で、日本では毎年11月下旬～12月上旬に始まり、翌年の1～3月頃にピークを迎え4～5月頃に減少していきます。

ウイルスにはA,B,Cの3種類があり、A型は数年～数十年毎に世界的な大流行がおこります。2009年の世界的大流行はA型のH1N1ウイルスによっておこりました。

インフルエンザワクチンは、インフルエンザを完全に防ぐ事はできません。しかし、重症化や、合併症の発生を予防する効果は証明されています。

症状と治療

ウイルスが身体に入ってから1～3日間程の潜伏期の後、発熱(38℃以上)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが突然現れ、咳・鼻汁などの上気道症状が現れます。通常1週間程で良くなります。しかし、いわゆる「かぜ」に比べて全身症状が強く、特に高齢者や、心臓・肺・腎臓などに持病があったり、糖尿病、免疫機能の低下などがある場合は、インフルエンザに罹る事で元々の疾患が急激に悪くなったり、肺炎になったりして死亡の危険が増えます。小児では中耳炎や熱性けいれん、気管支ぜんそくを誘発することもあります。



マスクして鼻が深いでしょ!

治療は、発症後可能な限り早く抗ウイルス薬(リレンザ[®]、タミフル[®]、ラピアクタ[®]、イナビル[®])が使われます。早く治療を開始することで症状を軽くし、罹患期間の短縮も期待できます。

インフルエンザに罹った人の鼻水や咳・くしゃみは沢山のウイルスがいます。

周囲に拡げないためにマスクを着けて下さい。

～院内行事～

★学術講演会 11月21日(水)★

演題 「心血管インターベンションの現状と未来」

「虚血性心疾患の二次予防

～ライフスタイルの重要性～」

講師:千葉大学大学院医学研究院循環器内科学教授

小林 欣夫 先生

講演では、心血管インターベンションについて説明をしていただき、その後心疾患の予防とライフスタイルとの関係について説明をしていただきました。



心血管インターベンションについては、当センターの循環器科の医師を中心に興味深い説明に耳を傾け、心疾患の予防とライフスタイルの説明の際には、離婚などライフスタイルの変化がどれくらい心疾患のリスクを高めるか等の説明をいただき、心疾患についての知識を深めることができました。

市民公開講座を開催します！

①日時:平成25年1月26日(土)

14時～16時

②場所:循環器病センター2F多目的ホール

③テーマ

●「内科的見地から見た呼吸器感染症
(仮)」

内科 藍 寿司 内科部長

●「いきいき呼吸体操」

看護師 森 加寿美 主任看護師

理学療法士 児玉 信之 技師

☆申し込み方法☆

「市民公開講座希望」と明記し、郵便番号・住所・氏名を記入のうえ、下記申し込み先まで、「はがき」、「ファックス」、もしくは「電話」のいずれかでお申し込みください。

センター1階の総合受付脇のご意見箱でも受け付けております(先着制:130名)。

★申し込み・問い合わせ★

〒290-0512 市原市鶴舞575

千葉県循環器病センター 事務局 管理課
担当者:立野

TEL 0436 (88) 3111 内線 3568

FAX 0436 (88) 3032

ギャラリー二つ返事のご案内

12月 鶴舞楽写クラブ 『写真展』

1月前 布の里工房 『織物展』

2月前 長南フォトクラブ『写真展』
後 双炎 『陶芸展』



11月の「平山窯展」

クリスマス会を開催します！

毎年多くの方々のご協力のもと開催しているクリスマス会ですが、今年も下記のとおり開催いたします。当日は、鶴舞小学校の学生さんや職員による演奏など色々な催しを企画していますので、是非ご参加ください。

日時:平成24年12月14日(金)

16:00～17:00

場所:循環器病センター

1Fエントランスホール

お花の販売 13:30～16:30

